



トピックス TOPICS

第5回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞受賞

日本建設機械施工協会東北支部

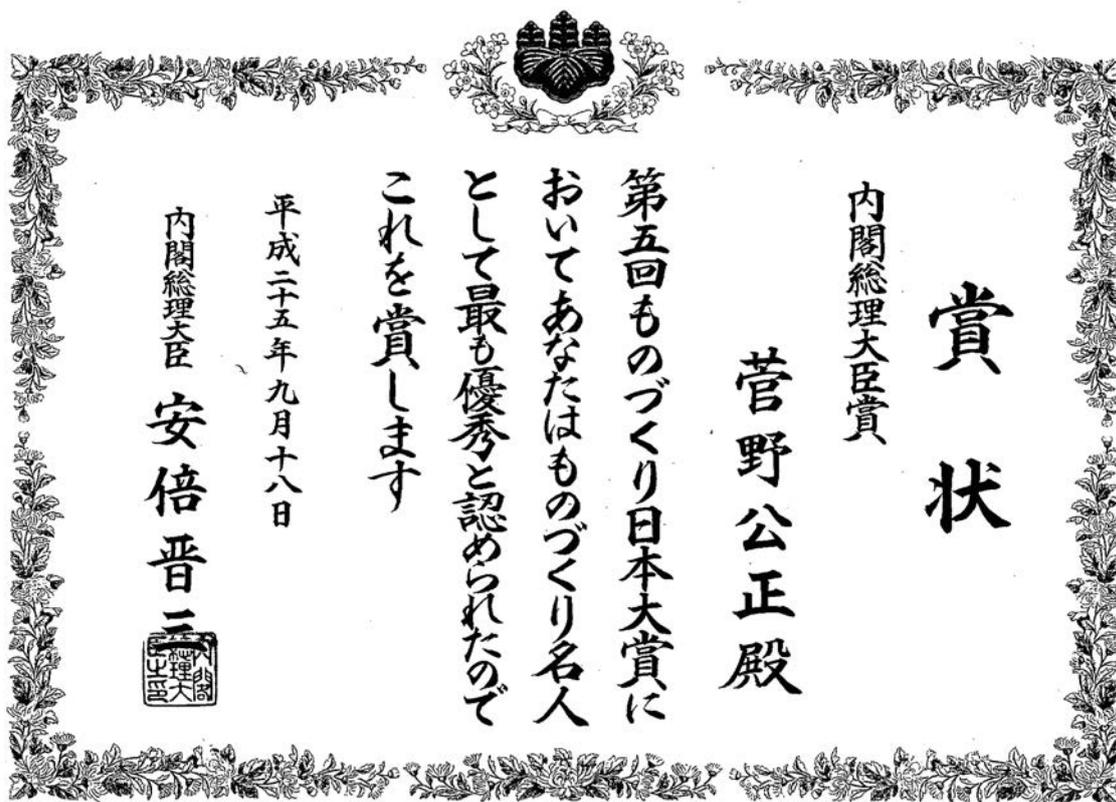
当協会東北支部広報部長菅野公正氏は、平成25年度第5回ものづくり日本大賞で内閣総理大臣賞を受賞しました。

ものづくり日本大賞とは、ものづくりの第一線で活躍し、特に優秀と認められる人物等を顕彰するもので、経済産業省8件49名、国土交通省は菅野公正氏を含め7件9名、厚生労働省が5件9名、文部科学省4件8名合計24件75名の方が受賞しました。

菅野公正氏は(株)NIPPO東北支店機械担当課長として、自動車のテストコースや高速道路の舗装工事の最前線に立ち、舗装用建設機械の開発・発明に加え、施工の改善、工夫、安全対策などの功績を多く残しております。同社の社員がものづくり日本大賞を受賞したのは初めてで、社長からも労いのお言葉をいただき、全社で受賞を称えております。

受賞対象となった案件は平成24年度に「優秀施工者国土交通大臣顕彰建設マスター」として受賞されたものと同じく、「ローラと作業従事者との接触防止のために、前進も後進も前向きで運転のできるリバーシブルローラF&Fを共同開発したほか、各現場の施工条件に応じた器具の作成・改良等を行い、安全施工・仕上がり精度の向上に取り組んでいる。」ことが高く評価されたものです。

平成25年9月18日に首相官邸で行われた表彰式では、安倍晋三首相から賞状と記念メダルが授与されました。表彰式では安倍首相から「おめでとう」と声をかけられ、本人は「私がいただいていいのか恐縮しています。メダルが重くて首が折れそうです」という感想を寄せて下さいました。



安倍総理大臣から受賞した賞状



総理大臣賞表彰会場



祝賀会風景



安倍総理大臣から賞状をいただく
菅野公正氏 安倍総理大臣 太田国土交通大臣



太田国土交通大臣にローラについて説明



賞状授与後に記念撮影
菅野公正氏 安倍内閣総理大臣 太田国土交通大臣



開発したローラのパネル



建設マスターとして受賞した4名 右から二人目菅野公正氏